



学校だより

# ウルムス

平成26年5月30日

6月号

横浜市立釜利谷南小学校

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamariyaminami/>

校長 田中 綾子

## スポーツフェスタ

### ～学び合い 高め合う～

「司会進行をしているのは先生ですか。」  
プログラムが、開会式、ラジオ体操、応援団エール交換と進み、  
競技に入ろうとするとき、来賓の方から聞かれました。

開閉式の司会進行は実行委員、演技競技のアナウンスは放送係の子ども達  
がしていることを伝えますと、

「落ち着いた声ではっきりと聞きやすく、たいしたものです。」  
とお褒めの言葉をいただきました。

5月24日土曜日、晴天のもと26回釜南スポーツフェスタが開催されました。スポーツフェスタは実行委員会制で実施  
しています。4年生から6年生の各クラス2名、合計12名が実行委員となり、スポーツフェスタの開閉会式の運営をしま  
す。スローガンを決定し、取り組みを「輝く自分・ジャンボプログラム」から1つ選びます。ここ数年は「輝く自分」が選ばれ、  
一人ひとりの目標が言葉と絵で表明されています。個性がよく出ていて保護者も地域の方も楽しみにしてくださっています。

9月開催から5月に移して3回目のスポーツフェスタです。入学、進級して7週間のスポーツフェスタは、学年・学級の  
絆を強めるそして自覚を高める絶好の機会です。スポーツフェスタは練習日も当日も後日も学びの場です。

全体の運営をする実行委員、応援をリードする応援団、開閉式のファンファーレ行進の特別音楽クラブ、競技の締めくく  
り登場のリレー選手、自分が輝き友だちと響き合うために練習を重ねました。その結果落ち着いて力を発揮できました。

放送、用具、審判、採点、賞品それぞれの係が打ち合わせや準備をしました。その結果てきぱきと自信をもって責任を果  
たすことができました。

学ぶこと、学び合うことで個が成長し集団が成長する姿がいろいろな場面で見られました。

特に演技は2学年合同演技のため学び合う姿が顕著です。先生達も「教える」だけでなく  
「向上心をもつこと」「自ら学ぶこと」を意識して指導をしています。

1・2年「みんなかがやけキラキラきせき」。一緒に練習するなかで、学年で見合っ  
ていました。お手本になることの多い2年生の自覚がぐっと高まります。姿勢もびしっと  
決まります。1年生はその姿を見て、分かったこと目標にしたいことを発表していました。

3・4年「ありのままで～レット イット ゴー～」。色別に見合っていました。  
練習が終了すると自分のめあてに到達したかどうか確かめていました。

5・6年「遭遇」。体育館での全体練習を見ていると終わりに校長の感想を  
求められました。3、4回目の練習ですすでに全体の動きがそろう気迫も十分であることが素晴らしいとコメントしました。  
釜南小では、5・6年は「遭遇」と「ソーラン」が1年交代で演技されます。1年生から4年生は5・6年生の演技を、自  
分もこの演技をするのだ、ああ演技したいと思いながら見ることができます。今までの先輩の「遭遇」が目標となっている  
のです。学び合い高め合うよき伝統です。



## 応援と協働がいっぱい

今年も前日から、また早朝からPTA役員さんやサポーターの皆さんが安全対策のための掲示や駐輪場設営をしてくだ  
さいました。片付けも、PTAサポートのお父様・お母様方を中心に卒業生の皆様にも協働いただきました。

アシスタント・ティーチャーが5名、用具や安全管理で大活躍しました。国際理解のデイビット先生も子ども達と一緒  
に応援や体操に参加してくださいました。異動した先生方もかけつけて大声援を送ってくれました。

地域の皆様や保護者の皆様の応援が子ども達に一層の力を発揮させてくれます。釜利谷中学校・釜利谷小学校の先生方や  
保育園幼稚園の先生方にお礼申しあげます、応援と協働がいっぱいに満ち溢れています。厚く感謝申しあげます。

